校長だより

令和四年二月十四日(月)

とうとう二月はいってしまいました。二月は二十八日しかないうえに祝日が二日。それに加えて創立記念日があるので実質十七日です。三年生は残り十九日、一・二年生は二十五日で今年度が終わります。(二月七日現在)いよいよカウントダウンが始まりました。本当に早いものですね。

今月もコロナの関係で全校集会がリモートになりました。その内容を紹介しますね。「今月もリモート集会になりました。本来なら皆さんの顔を見て体育館で集会をもちたかったのですが、今の状況では仕方ありませんね。下だけ年までは、この様なケースだと中止もしくは放送集会になっていたことからすると、ICTは本当にすごいツールだなと、感じます。学校で学習ができない人でも、オンラインで学習ができますね。新しい時代のツールとして重要な役割を担っていますね。

とうとう二月が終わり二月になりました。この二月もあっという間に終わってしまいますが、非常に大事な月となります。各学年には二つのことをお願いしました。一つ目は全学年に共通して今一度感染防止対策を徹底することです。一・二年生は大きな行事が三月にあります。コロナ感染はどうしようもなく誰が悪いわけではありませんが、自分自身が

できる最大限のことをしましょう。こまめな手洗い、マスク着用の徹底、給食時の黙食、マスクを外すのは必要最小限にとどめる事が大切です。自分を守るのは自分しかありません。セルフコントロールをお願いします。二つ目として一、二年生は一ヶ月半もすると進級します。そして最後のテストが二週間後にあります。二年生になったら頑張る、三年生になったら頑張る！とよく聞きますが、今から頑張らなくては新学期に良いスタートができません。学年末テストはれ数科（正確にいうと十数科）あるので今日（二週間前）から始めないといけません。時間を大事にしてほしいと思います。三年生は二月には一足先に自分の進路が決定する人も多くでてきます。なのでそれぞれに温度差が出てきます。早く決まった人は、まだ決まっていない人のために気を使うことと、卒業までの思い出作りのために先生方と協力してほしいのです。あっという間の三学期を一日一日大切に有意義に過ごして下さい。

十二月に行った学校教育自己診断の結果を分析いたしました。様々なご意見を今後の学校運営に反映させていきたいと思います。ありがとうございました。まだまだコロナの長いトンネルの出口が見えず、日々の生活の制限が増えてきています。今一度感染防止対策をしっかり見直したいと思います。

フキノトウがそろそろ芽を出す季節です。春がそこまで来ています。明るい春を迎えるために北中ワンチームで頑張っていきたいと思います。これからもよろしくお願いいたします。